

北阿蘇トレイル&ロゲイニング

新型コロナウイルス感染症 対応方針

2022年7月25日作成

※内容は情勢の変化により変更する場合があります

(1) 開催条件

- ・熊本県および開催町村において**イベント自粛要請**が発出されていないこと。
- ・または開催当日までに解除になる見込みが明らかであること。

(2) 参加資格

- ・本マニュアルに定めるコロナ対策に協力頂ける方
- ・大会前1週間の健康観察で異常がない方

(3) 中止の判断時期と参加費の取り扱い

各大会の中止判断時期と参加費の取り扱いは以下の通りです。

【産山ステージ】

- ①8月20日（土）までにイベント自粛要請が発出され、大会当日までに解除の見込みがない場合
⇒時期に応じて返金額を算定し、相当金額分のクオカードを郵送する
- ②8月20日以後にイベント自粛要請が発出された場合
⇒返金は行わず、参加賞として産山村特産品等を郵送する。

各大会の中止判断時期と参加費の取り扱いは以下の通りです。

【南小国ステージ】

- ①9月12日（月）までにイベント自粛要請が発出され、大会当日までに解除の見込みがない場合
⇒時期に応じて返金額を算定し、相当金額分のクオカードを郵送する
- ②9月12日以後にイベント自粛要請が発出された場合
⇒返金は行わず、参加賞として南小国町特産品等を郵送する。

【小国ステージ】

- ①11月21日（月）までにイベント自粛要請が発出され、大会当日までに解除の見込みがない場合
⇒時期に応じて返金額を算定し、相当金額分のクオカードを郵送する
- ②11月21日以後にイベント自粛要請が発出された場合
⇒返金は行わず、参加賞として小国町特産品等を郵送する。

(4) 大会参加者の基本行動（お願い）

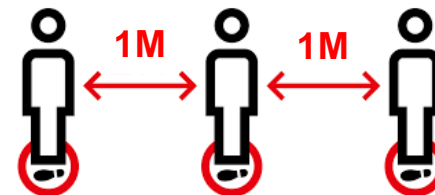
- ・ **COCOA（新型コロナウイルス接触確認アプリ）** のインストールを強く推奨する。
- ・ **マスク、ネックゲイター**等の口を覆うもの（以下マスク等）を持参・携帯し競技中以外は常に着用する。
- ・ こまめな手洗い、アルコールによる手指消毒を行う。（特にトイレ後や飲食、タスキリレー時）
- ・ 他の参加者やスタッフ等との**間隔を1m以上確保し、握手やハイタッチなどの接触をしない。**
- ・ 大きな声で会話、応援等をしない。
- ・ その他感染防止のために主催者が決めたルールを守り、その指示に従う。

(5) 健康チェックシートの提出

- ・ 参加者全員に**大会前1週間の健康チェックシート**の提出を義務づける。
- ・ 1週間以内に下記に該当する事項がある方は参加を許可しない。
 - ① **37.5℃以上の発熱**や喉痛・だるさ・味覚異常などの**体調不良**がある方
 - ② 新型コロナウイルス感染症**陽性**の診断を受けた方
 - ③ 家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる方
 - ④ 陽性診断者との濃厚接触がある方
 - ⑤ 日本国外へ渡航された方

(6) 受付

- ・ 入場時に**検温**を行う。37.5度以上の方は入場できない。
- ・ 検温は**非接触型体温計**を使用する。
- ・ 受付は代表者のみとし混雑を避ける。
- ・ 受付には距離を置いて並べるよう**目印**を設置する。
- ・ 受付のスタッフは**マスク等**を必着し、こまめに手を消毒する。



※フットサインを引き、
受付列の間隔をとります。

(7) 開会式・スタート

- ・ 開会式は簡易的に行い、**参加者の集合は求めない**。
- ・ **集合写真撮影は行わない**。
- ・ **スタート直前までマスク等で口を覆い**、周囲の選手とできるだけ**1m以上間隔を空ける**。

(8) タスキリレー（産山ステージのみ）

- ・ リレーゾーンには次走者のみ入ることができる。応援者は立ち入らない。
- ・ 次走者はリレーゾーンに入る前に手指消毒を行う。

(9) 走行中

- ・周囲の選手とは**1m以上間隔を空けて**走行する。
- ・唾や痰、口に含んだ飲み物を吐く行為は極力行わない。

(10) 休憩中

- ・待機場所では適宜テントやシートを活用し、チームや個人ごとに適切な距離を保つ。
- ・飲食物は各人毎に準備するものとし、ペットボトル等の共用や同じ容器の食べ物を多人数で共有することは極力行わない。
- ・残った飲料やごみを会場内に捨てることは厳禁。

(11) フィニッシュ時

- ・フィニッシュ時にチーム全員で走ったり写真を撮影することを禁止しないが、混雑回避のため終わったら速やかにその場を離れること。
- ・完走証を発行するスタッフは**マスク等**を着用し、こまめに手を**アルコールで消毒**する。
- ・表彰式は簡易的に行う。（参加者の集合を求めない）
- ・大きな声での声援やハイタッチなどの接触はしない。
- ・**フィニッシュ後の選手はマスク等を着用して休憩する。**

(12) エイドステーション（南小国ステージのみ）

- ・エイドには**消毒液**を設置し、到着した選手は消毒をしてから飲食を行う。
- ・飲食物を提供するスタッフはマスク等とビニール手袋を着用して活動を行う。
- ・手袋は作業が終了したら速やかに所定のごみ箱に捨てる。
- ・補給食は選手一人ずつ小皿に取り分けたものか個包装のものを提供する。
- ・応援者の立ち入り及び私的サポート（飲食物の提供やマッサージなど）は禁止。

(13) 救護

- ・救護担当者はマスク等を着用し、ビニール手袋をつけて処置をする。手袋は処置が完了するたびに所定のごみ箱に捨て、適宜手をアルコール消毒する。（処置を受けた選手はその時点で失格）

(14) スタッフ

- ・大会当日に選手と同等の**健康チェックシート**を提出する。発熱や体調不良など不適當な事項がある場合は参加を見合わせる。
- ・大会中は常に**マスク等**を着用し口を覆う。受付や給水など**選手と対面するスタッフ**は特に必着。
- ・活動を始める前、終了後は必ず**手を洗う**か**アルコールで消毒**する。
- ・各エリアのリーダーは各対策が守られているかを随時確認し、複数の人が触れると考えられる場所はこまめにアルコールで消毒する。
- ・スタッフ同士及び選手とは**1m以上間隔を空ける**。**握手やハイタッチなどの接触は禁止**。

(15) ご家族等の応援

- ・ 応援時は常にマスク等を着用する。
- ・ 他者との間隔を1 m以上空ける、大声で応援しない、家族以外とハイタッチ等の接触をしないなど、感染防止マナーを徹底する。
- ・ 発熱など感染を疑われる事情がある場合は来場を禁止する。

(16) 大会終了後

- ・ 選手、スタッフ、および応援者が**大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性の診断を受けた場合は速やかに大会事務局に報告**し、併せて大会時の濃厚接触者の有無等について申告すること。